

# 質問通告・内容一覧表

議会傍聴者用

質問順	質問議員	通告の標題・内容
1	狩野正雄	<p>◎ <b>公共施設の管理と修繕計画について</b></p> <p>複数の公共施設が建設から25年以上経過し、改修等が必要な時期にきている。</p> <p>改修や更新には多額の経費と時間がかかるため、計画的に進める必要がある。</p> <p>(1) 町民ホールの雨漏り対策は。早急に修繕をしなければならない箇所はあるか。</p> <p>(2) 施設の改修、設備更新時期の目安は。</p> <p>(3) 国では公共施設やインフラの長寿命化政策が進められているが、町の取り組みは。</p>
2	吉田 稔	<p>◎ <b>吉田町政5期20年の総括と今後の町政の方向性は</b></p> <p>平成11年に就任して以来、「生きて(経済の発展)生きる(福祉の増進)まちづくり」を政策の基本理念とし、「農業・観光・教育」を3本柱にまちづくりを推進してきた。</p> <p>(1) 5期20年の町政執行をどう総括するか。</p> <p>(2) 後任者に期待することは。</p> <p>(3) 残りの任期で、今後の町政の方向性をどう示すか。</p>
3	山口優子	<p>◎ <b>修学資金(奨学金)貸付制度の拡充を</b></p> <p>教育費が家計への大きな負担となっている中、大学等の学費は高騰し続け、大学生の2人に1人は何らかの奨学金を利用している。</p> <p>(1) 鹿追高校卒業生を対象とした「修学資金貸付制度」はあるが、制度を拡充し鹿追高校卒業生以外の町民も制度を利用できるようにならないか。</p> <p>(2) 町内に就職した場合無利子にする、数年間の居住で一部免除する等、Uターンの促進として制度設計できるのでは。</p> <p>(3) 「修学資金貸付制度」の利用人数、利用実態、延滞状況、効果の検証、利用者の声、今後の制度設計は。</p>